

令和5年度第1回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 令和5年6月12日（月） 14:00～

※今回は新型コロナウイルス感染症5類移行後、初の対面開催となった。3年半ぶり。

2 委員の出席

① 委員総数 9名

② 出席委員数 7名

③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館）

出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）

藤井博光（元ライヴカフェ フルハウス店主）

三輪栄子（元四日市シルバー人材センター）

中島颯馬（四日市大学環境情報学部）

④ 欠席委員 服部洋明（メガネの隆明堂 店主）

堀内あかね（菰野町観光協会）

⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）

清水幸太郎（CTY）

3 議題

審議番組

番組名 あっきー・はるちゃんの桑名珍道中

※地域情報バラエティートーク番組

※スポンサー提供番組

放送日時 令和5年4月7日・14日（金）放送分

20時30分頃～21時00分

4 審議概要

① CTY-FM局長 諸岡太 挨拶

コロナが落ち着き、久しぶりの委員会開催できたこと委員各位に感謝申し上げます。今後もCTYFMへのご支援・ご鞭撻をお願いしたい。

② 近況報告と番組審議

桑名中継局の開局に伴い、北勢地域の湾岸部をカバーする放送局になった。2021年に四日市市緊急告知ラジオ業務開始、22年11月には桑名市緊急告知ラジオ業務開始した事に加え、桑名市・川越町・朝日町・木曾岬町と夫々「災害緊急放送に関する協定」を締結した事を伝えた。

続いて、今回の番組審議を行い（5に詳細記載）閉会となった。

5 審議内容

番組概要説明

「あっきー・はるちゃんの桑名珍道中」は、2022年11月に桑名中継局開局に伴いスタートした番組。桑名市青年会議所と連携を図り、桑名市の情報をエリア内に発信する狙いがある。

桑名JCのOB二人が、桑名をはじめ北勢地域で頑張っている人・食・名所・イベントなどをトークで発信するシリーズ番組。

番組聴取： 番組名 あっきー・はるちゃんの桑名珍道中
※地域情報バラエティトーク番組
※スポンサー提供番組
放送日時 令和5年4月7日・14日（金）放送分
20時30分頃～21時00分

委員：桑名に住んでいないので、金魚祭りの全体像がつかめなかった。
場所や祭り概要などを伝えた上で、蘊蓄があればよかった。

委員：出演者の声がいい。過去の番組と比較して音質が向上している。

委員：水道屋・本屋さんの桑名愛を感じた。準備に対しても敬意。本業を心配するくらい。

委員：トークが堅苦しくなく、何かYoutuberなどしている方かと思った。

委員：桑名を知らない人にも興味・感心をよぶ話題だった。

委員：少し掘り下げ過ぎで後半飽きてきたが、二人の掛け合いが流暢で聴きやすかった。

- 委員：ラジオなんやかんやは、この四日市版として位置づけられそう。
- 委員：今回のテーマを、冒頭早めに伝えて欲しい。結局、多度まつりは扱われなかった。九華公園に行かれちゃった人・・・はイカレチャッタ人に聞こえるので言葉遣いに気を使うべき。
- 委員：番組宛のメッセージ紹介（募集）コーナーをするなど、参加・交流感、リスナーからの発信感を出して、番組質（メリハリ）向上が図れるのではないか。
- 委員：東海道五十三次の宿ではなく、宿場。

CTYFM： 貴重なご意見をたくさんありがとうございました。
また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教示
いただきたく存じます。

次回開催日 令和5年8月24日（木）16:00～ 対面開催を予定

6 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示

- 7 補記
- ・長年 当委員を務めていただいた原真由美さまが
2020年10月に他界され、冒頭、出席者全員で黙祷を捧げた。
 - ・中島颯馬氏 新任挨拶 （四日市大学環境情報学部4年）

以上